

「量子コンピューター研究の現状と勝つ戦略」

=半導体立国日本再び! を目指して=

2020年9月4日(金) 10:00~11:30 GoogleMeetにて開催 (無料)

参加申込み締め切り9月1日(月) 入力こちらから→ <https://forms.gle/6exADoommWrRvBqJ9>

10:00-11:00 講演会：量子コンピューター研究開発の全貌

モデレーター：寒川 誠二 (東北大)

1. 量子コンピューターの研究開発最前線
2. NECにおける量子コンピューター研究開発
3. シリコンLSIから量子LSIへ
4. 量子アニーリングマシンの活用方法

川畑 史郎 (産総研)
白根 昌之 (NEC/産総研)
遠藤 和彦 (産総研/東北大)
千嶋 博 (NEC)

11:00-11:30 パネルディスカッション「勝つ戦略」(講演者+パネリスト)

基盤技術は? ソフト開発は? ボトルネックは? キーアプリは? 国際連携は?



講師：川畑 史郎 (産総研)

1998年通産省電子技術総合研究所。2001年より産業技術総合研究所。現在、ナノエレクトロニクス研究部門 研究グループ長。(文科省)光・量子飛躍フラッグシッププログラムQ-LEAP量子情報処理のサブプログラムディレクター、(NEDO) 高効率・高速処理を可能とするAIチップ・次世代コンピューティングの技術開発の量子関連コンピューティング技術プロジェクトリーダーを兼務。



講師：白根 昌之 (NEC/産総研)

1998年にNEC入社後、超高速光信号処理、量子情報用光源、赤外線センサ等の研究開発に従事。事業部に於て衛星搭載用光学センサの開発に従事後、2018年よりシステムプラットフォーム研究所・研究部長。現在はNECの量子技術研究を統括、NEC-産総研量子活用テクノロジー連携研究ラボ長を兼務。



講師：遠藤 和彦 (産総研/東北大)

1993年4月NEC(株)入社。マイクロエレクトロニクス研究所にて、LSI配線の微細化に関する研究に従事。1999-2000年スタンフォード大学客員研究員。2004年4月より産業技術総合研究所勤務。2015年UCサンタバーバラ校客員研究員、2017年から東北大学流体科学研究所教授兼務(クロスアポイントメント)



講師：千嶋 博 (NEC)

1990年NEC入社。システムプラットフォーム研究所にて、コンピュータシステムの研究開発に従事。2016年~2018年内閣府 総合科学技術・イノベーション会議 政策企画調査官。2020年4月より、NEC量子コンピューティング推進室技術主幹。